

第7期 東久留米市地域産業推進協議会
第3回会議録

- 1 日 時 令和4年3月14日（月）午後5時58分～午後7時8分
- 2 会 場 東久留米市役所7階703会議室
- 3 出席者等（敬称略・五十音順）

赤星 良平	秋田 茂良	伊藤 知広	伊藤 成美	榎本 義樹	大山 裕嗣
上猶 真美	齋藤 正人	篠宮 宣典	土田 健太郎	野崎 林太郎	

オブザーバー：西谷 拓真、横山 和子

欠 席：多功 敬

※秋田委員はリモートでの参加

4 議 事

1 開 会

2 市長挨拶

3 報 告

4 議 事

(1) 各事業部会の今後の取り組みについて（報告・質疑）

- ①イベント推進事業部会
- ②情報発信推進事業部会
- ③新産業創出推進事業部会

(2) その他

5 連絡事項

- (1) 委員からの報告
- (2) 事務局からの報告

6 次回協議会開催日

7 閉 会

1 開 会

【事務局】

- ・只今より、第3回東久留米市地域産業推進協議会を開催する。

【会長】

- ・新型コロナウイルスの収束が見えない中、お集まりいただき感謝申し上げます。
- ・コロナ禍のため迅速な会議進行が求められるが、その中でも内容の濃い会議をお願いしたい。

2 市長挨拶

【市長】

- ・会長をはじめとする第7期地域産業推進協議会委員の皆様の活動に感謝申し上げます。
- ・未だ新型コロナウイルス収束の見通しは立っておらず、第7期は今後も行動が制約された中での活動となるため、地域産業の活性化には委員皆様のお力が必要である。
- ・令和4年度には駅前マルシェ等の様々なイベントを予定していると伺っているため、委員皆様には引き続きご協力を願う。

【事務局】（配布資料の確認）

3 報 告

■ 商工会

- ・市から委託を受けて、プレミアム付商品券発行事業及び令和3年度東久留米市感染防止徹底事業者応援金事業を実施した。
- ・プレミアム付商品券は発行総額が11億円となり、お買い求めいただいた市民の方にはほとんどご利用いただくことができた。
- ・応援金は申請件数が900件を超えており、昨年の申請件数である約700件を上回る結果となった。
- ・国の事業である事業復活支援金について、商工会で相談を受けている。会員であれば電話等で手続きを進めることができるが、非会員は曜日を指定して相談を受けている状況である。非会員で売り上げの減少に悩む事業者がいれば、商工会へご連絡いただきたい。

■ JA

- ・市内農家の東京ビーフが「JJキッチン」という番組で取り上げられ、新鮮館でも2回連続で入荷される程に好調である。

■ JC

- ・地球温暖化をテーマにイベントを実施している。詳細についてはホームページをご覧ください。

いただきたい。

■ 地域活性化センター

- ・来年度のセミナーについて、4月以降に自治体へ通知が届く予定である。

■ 事務局

- ・ところざわサクラタウン視察について報告（参考資料1参照）。

【副会長】

- ・LED マンホールは有事で停電が発生した場合、道路を照らすことで安全につながるため、東久留米市でも防災防犯課等と連携して導入できればいいと思う。

【会長】

- ・東所沢公園内の道沿いに地元小学生の工作が飾られており、非常に素晴らしかった。東久留米市でも小学校と連携して実施したい。

4 議 事

(1) 各事業部会の今後の取り組みについて（報告・質疑）

① イベント推進事業部会

■ 概 要

- ・ナイトマルシェ開催に向けて、前回の本会后に3回の事業部会を開催した。
- ・駅西口の「ブラック・ジャック&ピノコ像」を中心として、地場産農産物及び加工食品等の販売の他、クラフト体験型のワークショップなどを出店する予定である。
- ・現在お声がけしている団体からは概ね前向きな回答をいただいております、今後、詳細な調整の上で正式な出店依頼を行う予定である。
- ・今後のスケジュールとしては、5月の下旬頃までに参加店舗や近隣店舗の協力体制を構築し、7月頃までに事務局側の調整を済ませた上で、イベント当日に向けて準備を進めていく予定である。

■ 補 足

【委員】

- ・イベントのPR等については、是非皆様のご協力をいただきたい。

【委員】

- ・非常に素晴らしい企画であるため、他事業部の皆様にもご協力をお願いしたい。

■ その他ご意見

【会長】

- ・開催時間が5時半から8時半までとなるが、地場産野菜は非常に人気があるため早々に売り切れてしまうことが予想される。そういった点も考慮して準備を進めていただきたい。
- ・子育て世代を対象としたイベントであるため、小さい子供を飽きさせないような仕組みを考えてほしい。

【委員】

- ・非常に素晴らしいイベントであるため、開催には地産協全体で協力するべきである。
- ・開催時間的に電気設備も必要になると考えられる。そういった点も含めて準備を進めていただきたい。

②情報発信推進事業部会

■ 概 要

- ・前回の本会后に3回の事業部会を開催して、主にマンガ「ブラック・ジャック」を活用した取組みや情報発信セミナーの2点を中心に議論した。
- ・マンガ「ブラック・ジャック」を活用した取組みについて、令和4年度はポスター・チラシの作成に加えて歩道橋に横断幕を設置する案を検討していたが、安全上実現が難しいことが分かった。
- ・情報発信セミナーについて、前回の参加予定者に対して SNS の活用状況を調査するためにアンケートを実施したところ、結果としては SNS を「全く使用していない」人はおらず、動画の投稿について需要があることが判明した。

■ 補 足

【委員】

- ・ SNS の活用について、今後は東久留米市民にはしチョコの投稿を見てもらえるようなきっかけ作りが重要であると考える。
- ・例えば、ナイトマルシェに出店する店舗をはしチョコで情報発信することで、店舗自体の宣伝にもなるが、逆に常連客に対してはしチョコの宣伝にもつながる。
- ・店舗が決まり次第、情報発信推進事業部に情報をいただきたい。

【副会長】

- ・情報発信セミナーについて、今の時代に即した開催方法を検討している。

■ 質問及び回答

【委員】

- ・二点質問したい。①アンケートで動画について知りたいとご意見が出ていることについて②ハッシュタグにスパジャポを付けると効果が出る仕組みについて、それぞれご回答いただきたい。

【委員】

- ・①について、現在は SNS において動画を投稿することが主流となっているため、動画をテーマとすることは今の時代に即していると考えている。

【委員】

- ・②について、テレビでスパジアムジャポンが紹介された際にインスタグラムにおいて「#スパジャポ」と検索をかけると、スパジアムジャポンに関する投稿が一覧として表示される。その際、例えばブラック・ジャック&ピノコ像の画像が混じっていると思わずクリックしてしまうため、これが仕組みであると考えている。

■ その他ご意見

【会長】

- ・ナイトマルシェ前にセミナーを開催できれば、委員のスキルアップにもつながる。

③新産業創出推進事業部会

■ 概 要

- ・前回の本会后、事業部会を開催して、「(仮) 新産業創出実証実験～市内の飲食店が一堂に集う！食事会～事業について」について議論した。
- ・事業の概要としては、デイサービスアルゴ参番館の設備及び遊休スペースを活用して食事会を実施する、というものである。
- ・内容については、今後の事業部会において調整していく予定である。

■ 補 足

【委員】

- ・シェアキッチンの宣伝ができていないため、本事業を通じて宣伝したい。
- ・事業部では、ざっくばらんに本事業に限らず東久留米市の魅力について議論している。委員は市内在住が多いが、●●委員のような外部の方のご意見を重視しつつ、引き続き議論を進めていく。

【委員】

- ・東久留米市は都内でも高齢化率の高い地域となっているため、本事業を通じて市内の美味しいお店を周知することで、高齢者が外に出る機会を提供できればいいなど考えている。

【委員】

- ・今の高齢者は非常に活発であり、買い物にも自分で行くことができる。そういった高齢者に対して、市内の美味しいお店の情報を周知していきたい。

■ 質問及び回答

【会長】

- ・事業内容について、「来客者が選択したものを事務局がテイクアウトし、提供」とのご説明であったが、詳細な説明を求める。

【事務局】

- ・来客者がメニューから選んだ品を事務局がそのお店まで受取に行き、テイクアウトで持ち帰った品を来客者に対して提供する、という流れである。待ち時間にはパフォーマンスを鑑賞することで、来客者を退屈させない仕組みとなっている。

【委員】

- ・参加者にかかる費用が知りたい。

【事務局】

- ・テイクアウト料を含めたお弁当代に100円程度を加えた費用がかかる。

【副会長】

- ・コロナ禍におけるシェアキッチンの需要について知りたい。

【事務局】

- ・調査の上、回答させていただく。

■ その他ご意見

【委員】

- ・その人が食べたい時間帯があると思うので、大体の提供時間が分かればいいなと思う。

(2) その他

- ・なし

5 連絡事項

(1) 委員からの報告

- ・なし

(2) 事務局からの報告

■ 報告事項

- ・令和4年度の予算について
- ・コロナ関連の事業者支援事業について
- ・参考資料2「スパジウムジャポンにおける地場野菜を使ったスイーツの提供」について
- ・参考資料3「令和3年度合同昼市報告書」について

【会長】

- ・連絡事項は以上であるが、この度、東久留米市地域産業推進協議会委員としてご尽力いただいた●●委員が人事によりご異動となった。●●委員よりご挨拶を願う。

【委員】（挨拶）

6 次回協議会開催日

- ・後日日程調整を行う。

7 閉 会

【事務局】

- ・コロナ禍で制限されることが多い中、委員の皆様には様々な工夫をしながらご議論及びご活動いただき、この場を借りて感謝申し上げます。
- ・サクラタウンの視察前に調べていたが、実際に現場に行くと「肌感覚」で思うことがあり、現場に行くことの重要性を再認識した。
- ・●●委員においては、第6期の後半から第7期の前半まで委員としてご活躍いただき、会議の場では外部の視点から貴重なご意見をいただいたと担当から聞いている。改めて

感謝を申し上げます。

- ・今後とも市役所全体で市内産業の活性化したいと考えているため、引き続き、委員皆様のご協力をお願いします。

【事務局】 これにて第3回東久留米市地域産業推進協議会を閉会としたい。